

2歳すみれ組のわくわく保育

保育参観ありがとうございました！！

すみれ組さんになって、あっという間に3ヶ月が経とうとしています。4月初めは、新しい環境にちょっぴり戸惑う姿もありましたが、少しずつ笑顔で登園することができるようになり、私たちも嬉しく思っています。朝のお集まりでは、「すみれぐみさ〜ん！」のかけ声に、「は〜い☆」と元気いっぱいにお返事を返してくれるようになりましたよ。

最近では、「ジョボブロック」や「パズル」、「粘土」などの新しい遊びにも挑戦しています。時には、「先生手伝って〜。」と助けを求めてくることも…。さりげなく援助して「自分でできた！」という喜びを共有できるように心がけています。戸外遊びに行く時の、「帽子を被る」や「靴を履く」ことにも「自分で！」と意欲満々の子どもたちです。

また、お友だちとの関わりも増えてきますが、同時に、遊んでいる玩具は、「自分のもの」という気持ちが大きくなり、お友だちと取り合う場面も出てきます。そんな時には、子どもたち一人ひとりの気持ちを汲み取り、しっかりと受け止めたうえで、集団生活のなかでの約束を繰り返し伝えていきますよ。おうちの方と一緒に、この時期ならではの子育てを楽しんでいけたら嬉しいです♪



親子で運動遊び
「まねっこどうぶつさんぽ」に
みんなでチャレンジ☆



動物のカードを
取りに行つて、



大好きな
「はたらくるま」の
パネルシアターで
大盛り上がり♪



まねっこしながら
ゴール！！



クレヨンであえかき♪

すみれ組の製作
(4月～6月)



色セロファンであじさいづくり



粘土をコネコネ～！



紙コップロケットつくったよ！



いやいや期
～自己主張への対応～
「子どもの思いに気づき
頑張りを認める！」



生活のあらゆる場面で、「自分で！」と自己主張する姿が見られます。反面、思い通りにならないと泣いたり、何でも「いや！」と拒否したりと、対応に困ることもありますよね。子どもの気持ちを大人が丁寧に受け止めることで、自分以外の他者を受け入れることに繋がります。子どものその時々々の気持ちを汲み取りながら、どうしても甘えたい時や気持ちがのらない様子の時には手伝ったり、最後まで自分でしたいという気持ちが強い時には見守ったりと臨機応変な対応が大事です。

トイレ
トレーニング



無理のないよう子どもたち一人ひとりのペースに合わせてトイレトレーニングにチャレンジ中です！
また、ズボンや下着の着脱、排泄後の手洗いも、自分できるようになってきました。ご家庭でも、トイレのサインが見えたら、ぜひチャレンジされてくださいね。